

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月12日更新

事務事業名		金婚表彰事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	内田 秀一郎
	施策	16	高齢者・障がい者の自立促進と社会参加			所属課	高齢者支援課	担当者名	橋村 綾子
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進			所属班	高齢者保険班	(内線)	2115
予算科目		会計一般	款 3	項 1	目 4	事業連番 10434	法令根拠	熊本日日新聞社事業	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		
								成果優先度評価結果	: ⑫
								コスト削減優先度評価結果	: ⑥

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	天皇陛下の結婚を記念して熊本日日新聞社が昭和34年から県内全市町村を巡回して表彰していることにあわせて表彰伝達式を開催。対象者は金婚(結婚50周年)を迎えた夫婦。平均寿命が延びたことによって、金婚対象の夫婦が増加している。平成22年度より市長からの御祝メッセージを対象者に渡している。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	対象者の把握(6月に区長を通じてその年の金婚該当者を報告してもらう。また、市広報誌や熊日新聞紙上で金婚表彰の周知)を行い、熊本日日新聞社に対象者の名簿を報告。対象者に式典出欠の確認をし、式典の案内通知の発送。会場設営、式典運営を行う。欠席者に表彰状等の送達を行う。出席者記念品の集合写真を送付する。
【主な予算費目】	報償費、需用費、役務費
【意見や要望】	対象夫婦から大変喜ばれている。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
対象者の把握(区長→金婚該当者報告)。対象者へ式典出欠の確認。式典案内通知。会場設営、式典運営。欠席者への表彰状等の送達。出席者記念品(集合写真)の送付。	対象者の把握(区長→金婚該当者報告)。対象者へ式典出欠の確認。式典案内通知。会場設営、式典運営。欠席者への表彰状等の送達。出席者記念品(集合写真)の送付。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア 金婚夫婦	前年度が骨格予算であったことによりよるものであり、事業内容による増減はない。
イ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
その年の金婚夫婦	(単位) 組
	→ ア 表彰式に参加した金婚夫婦
	イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
金婚を祝う	(単位) %
	→ ア 表彰式に参加した金婚夫婦の割合
	イ
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠	
意図が金婚を祝うのため、対象金婚夫婦が表彰式に参加することによって、多くの方から祝ってもらえるので、表彰式に参加した金婚夫婦の割合とした。毎年75%の出席割合のため。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 (期間限定複数年度のみ記載) 0	
① 活動指標	ア 組		97	115	80	79	150	150	150		
	イ										
② 対象指標	ア 組		73	75	101	43	105	108	108		
	イ										
③ 成果指標	ア %		75	65	75	54	75	75	75		
	イ										
投資	事業内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
地方債		千円									
その他		千円									
繰入金		千円									
一般財源		千円	107	116	175	105	152	152	152		
入費	(A) 事業費計	千円	107	116	175	105	152	152	152		
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0		
量	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	正規職員従事人数	人	5	4	4	5	4	4	4		
人件費	延べ業務時間	時間	144	112	112	81	112	112	112		
	(B)人件費計	千円	576	445	445	333	461	461	461		
トータルコスト(A)+(B)		千円	683	561	620	438	613	613	613		

事務事業名	金婚表彰事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	--------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE)

*原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した 例年対象金婚夫婦が100組以上あるが、平成22年度は80組であった。また、入院等で式典出席が5割だったため。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ⇒
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 高齢者数は増加しているため見込みがある。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 金婚表彰を継続していく必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 金婚夫婦を表彰する事業が他にないため。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 熊日主催であり、賞状、記念品は熊日が準備するので、市の負担は低価であるため。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 対象夫婦の把握は区長から提出および個人での申出があり、その後の事務は最低限のことであるため。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 夫婦仲良く長年頑張ってきたことについて、表彰を行うのは低価で済んでいるため、市民からの苦情はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 対象夫婦の把握は区長さんに依頼しているため。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

金婚表彰を継続していく必要がある。区長さんを通じて金婚表彰対象夫婦を報告や、広報合志に金婚表彰の周知、熊日紙上での記事掲載があったが、それでも対象から漏れるケースがあるので、表彰式に出席できない課題がある。また、新聞掲載が熊本日日新聞社の条件であるため、希望されないと漏れる可能性がある。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						